

ケーブル收容引上管補修方法

概要

ケーブルが收容してある腐食した引上げ管を補修する方法です。管径に合った管保護板(ステンレスバネ鋼)を補修部に取り付け、その上にシート状のウルトラパッチ(FRP素材)を貼り付けるだけです。従来の補修方法より簡単で、早く施工出来ます。又、FRP補修方法は補修材料の適用範囲も広くPV管のひび割れや破損部の補修、コンクリートのひび割れにも使えます。

特長

- 管保護板は管径に合ったステンレスバネ鋼(ステンレスの1.5倍)のため丈夫で管に良く密着します
- ウルトラパッチは紫外線に当てるだけで硬化し柔軟性のあるFRPシートのため何処でも貼り付ける事が出来ます
- 施工はFRPシートを貼るだけの軽作業で短時間で硬化し補修部の強度はもちろん漏水や気密漏れがありません
- 管縦切り作業やオーバークリートのように熟練技術がいらないので安全で作業効率アップが図れ美しい仕上がりです

管保護板取付



ウルトラパッチ貼り付



塗装も出来美しい仕上がり



使用例

こんな場所で役立ちます。

大きな範囲の腐食場所



電柱と管の間隔が取れない場所



V管でもOK!



販売元: マルノ機販株式会社

電話: 052-501-0670

FAX: 052-503-9348



シーキューブ株式会社 技術開発部

電話: 0568-44-0514

FAX: 0568-86-3754